

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	社会体育課(社会体育担当)			
事務事業名	社会体育施設整備事業	事業番号	11548	
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分 ☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8 スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市営球場や根室市スケートリンクの整備工事や、新たに建設予定のパークゴルフ場管理棟の基本・実施設計を行い、その他経年劣化した社会体育施設の簡易修繕、備品等の整備を実施した。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	施設の整備、更新等を行うことにより、市民に安全で安心なスポーツ活動の場を提供し、健康意識の工場、スポーツ活動の普及に寄与する。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	体育施設における市民一人当たりの年間利用回数	6.4回/年	5.9回/年	4.1回/年	4.0回/年	3.4回/年	4.4回/年	6.5回/年	7.0回/年
2	年間スポーツ大会開催数(市主催)	27回	28回	1回	1回	1回	1回	28回	30回
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R5予算		R5決算		R6予算	
				24,610		21,991		106,988	
内訳	国道支出金								47,806
	地方債								
	その他				22,909		20,145		47,806
	一般財源				1,701		1,846		11,376
人員(人工)					0.40		0.40		0.40
職員人件費(=人員(人工)× 7,455 千円)					2,982		2,982		2,982
総事業費(=事業費+職員人件費)					27,592		24,973		109,970
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					6,270		5,675		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					27,592		24,973		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☒ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	各社会体育施設において、総じて老朽化、経年劣化が生じている状況であり、市民が利用するにあたり、施設の安全性に対処した整備を図る必要がある。
今後の動向・市民ニーズなど	利用者やスポーツ関係団体より、施設の更新、新築の要望があげられている。

5 事務事業の評価

	☐ 結びついている ☒ 一部結びついている ☐ 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	施設の維持補修、改修工事については、施設数、整備箇所が多く、すべての箇所には対応出来ていない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能 使用料が安価に設定されているため、民間事業者の参入は難しいと考える。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 新総合体育会館の建設を見据え、施設の優先順位を決めて整備を進める必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 一部、職員が対応可能な修復、修繕作業については、原材料等を購入し、職員にて維持補修を行っている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 今後、新設等が見込まれる場合は、複合施設として機能を果たすことが望ましい。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☐ ない ☒ 既に負担がある 施設の使用料については、消費税の増税等の社会情勢や、施設維持の費用対効果を考慮する必要がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	社会体育課(社会体育担当)			
事務事業名	みらいのアスリート応援事業	事業番号	12334	
重点プロジェクト	■該当 □非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分
				■自治 □法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8 スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	全道大会以上の大会に参加する市内の小学校、中学校、高等学校に在学する児童、生徒及びその引率者
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	スポーツ分野において、日本国内並びに世界で活躍する未来のアスリートを目指し、全道大会以上の大会に参加する市内の小学校、中学校及び高等学校に在学する児童、生徒及び引率者に対し、遠征費の一部助成を行う。	
意 図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	遠征費の一部助成を行うことにより、子育て世帯の保護者負担の軽減等、地域で応援する機運の醸成、児童、生徒の意識高揚が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	みらいのアスリート補助(助成金)交付団体件数(年間)	25件	57件	23件	58件	39件	54件	35件	35件
2	みらいのアスリート補助(助成金)交付人数(年間)	180人	171人	90人	182人	147人	200人	250人	250人
3	みらいのアスリート育成を図るための講習会・講演会の開催回数(年間)	-	1件	0件	0件	1件	1件	1件	1件
4									
事業費(=下記内訳計)				R5予算		R5決算		R6予算	
				5,320		4,973		5,320	
内 訳	国庫支出金								
	地方債								
	その他				5,320		4,973		5,320
	一般財源				0		0		0
人員(人工)				0.40		0.40		0.40	
職員人件費(=人員(人工)× 7,455 千円)				2,982		2,982		2,982	
総事業費(=事業費+職員人件費)				8,302		7,955		8,302	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				153		147			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				41		39			
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				8,302		7,955			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☒ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	令和5年、宿泊費の上限額の引き上げ(1泊6,000円から10,900円)、助成対象経費に対する助成率の引き上げ(2/3～3/4)、助成回数の拡充(年1回から年2回)を行い、助成制度の充実を図った。
今後の動向・市民ニーズなど	全道、全国、国際大会に同一年度で複数回参加する個人、団体がいることから、保護者負担の軽減を図るため、申請回数の上限について精査が必要である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	■結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない
	大会参加に係る保護者の負担軽減に繋がり、子どもたちのスポーツ振興、各大会に参加しやすい環境が整備されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能
	少年期のスポーツ振興、子育て支援については、市が行う必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない
	全道、全国、国際大会に同一年度で複数回参加する個人、団体がいることから、保護者負担の軽減を図るため、申請回数の上限について精査が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない
	本事業は、申請に基づき一部助成を行っているため、全道大会等への出場件数、回数、助成対象経費に対して都度助成しており、助成対象経費等の拡充も行っていることから、コストの削減は困難である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない
	本事業は、根室市みらいのアスリート・アーティスト応援事業実施要綱に基づき実施しており、スポーツ関連大会と文化関連大会と性質が異なるため、それぞれの担当部署にて事務を行っている。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☐ ない ☒ 既に負担がある
	本事業については、遠征費等の一部助成としているため、保護者負担は生じるもの。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総合体育会館整備推進課			
事務事業名	根室市総合体育館建設基金積立金	事業番号	12640	
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分 ☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8 スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	総合体育館の建設に向け基金を創設し、建設に関わる将来負担へ備えるとともに、建設実現に向けた市民機運の醸成を図る。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	総合体育館の建設により、スポーツ振興の拠点が整備され、スポーツ活動における幅広い市民ニーズに応えることができる。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H28)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	根室市総合体育館建設基金積立金	100,000千円	100,000千円	150,000千円	240,000千円	240,000千円	200,000千円	500,000千円	1,000,000千円
2									
3									
4									
事業費(＝下記内訳計)				R5予算		R5決算		R6予算	
				200,000		200,000		0	
内 訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			200,000		200,000			
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)				0.20		0.20			
職員人件費(＝人員(人工)× 7,455 千円)				1,491		1,491		0	
総事業費(＝事業費＋職員人件費)				201,491		201,491		0	
単位コスト実績値 1(＝総事業費÷成果実績値)				-		-			
単位コスト実績値 2(＝総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☒ 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	現在、総合体育館の役割を担っている根室市青少年センター(青年の家に該当する施設)は昭和45年に建設され、老朽化が著しいことから、新総合体育館の建設は必須であり、その準備のための基金を積み立てる必要がある。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☒ 結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない スポーツの拠点となる総合体育館建設に伴い、スポーツを通しての健康意識の向上や競技水準の底上げなど、多様化する市民ニーズに応えることが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☒ 一部可能 ☐ 不可能 建設に向けた基金については市が積み立てるものであるが、建設についてはPFIの導入について検討する余地がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 継続的に新総合体育館の建設に向けた基金を積み立てることが重要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 新総合体育館の建設についてはPFIの導入等について検討し、直営に対してのランニングコスト、イニシャルコスト、トータルコスト等を比較し、精査する必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない 根室市公共事業等総合管理計画に基づき、施設の複合化、集約化についても検討する必要がある。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要がある ☒ ない ☐ 既に負担がある ふるさと応援基金を活用しているため、基金に対する受益者負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総合体育会館整備推進課			
事務事業名	(仮称)根室市総合体育館建設事業	事業番号	13001	
重点プロジェクト	■該当 □非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分 ■自治 □法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8 スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	既存体育施設の老朽化・狭隘化のため、多様化するスポーツの市民ニーズに対応するため、新たな総合体育館の建設を行う。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	総合体育館の建設により、スポーツ振興の拠点が整備され、スポーツ活動における幅広い市民ニーズに応えることができる。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (R4)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	基本構想策定進捗率	0%	-	-	-	-	100%	-	100.0%
2	基本計画及び基本設計進捗率	0%	-	-	-	-	0%	-	100.0%
3									
4									
事業費（＝下記内訳計）			R5 予算		R5 決算		R6 予算		
			6,063		255		65,795		
内 訳	国道支出金								
	地方債								
	その他		6,063		255		65,795		
	一般財源		0		0		0		
人員(人工)			0.40		0.40		0.80		
職員人件費（＝人員(人工)× 7,455 千円）			2,982		2,982		5,964		
総事業費（＝事業費＋職員人件費）			9,045		3,237		71,759		
単位コスト実績値 1（＝総事業費÷成果実績値）			-		-				
単位コスト実績値 2（＝総事業費÷成果実績値）									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	令和2年3月に根室市総合体育館建設に向けた「基本方針」を策定し、今後、総合体育課の建設位置、規模、設備機能などの考えを明らかにし、建設基本計画や建設基本設計の基礎となる「(仮称)根室市総合体育館建設基本構想」を策定する。

5 事務事業の評価

	☒ 結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	スポーツの拠点となる総合体育館建設に伴い、スポーツを通しての健康意識の向上や競技水準の底上げなど、多様化する市民ニーズに応えることが期待できる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐可能 ☒一部可能 ☐不可能 民間事業者が体育施設の建設・運営を行うことは可能であるが、根室市の現状をみると、市が建設することが定石と思われる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ある ☒一部ある ☐ない 今後、総合体育館の建設に向けて、建設構想素案の作成のため、市民・団体などから構成される建設市民委員会の場において、まちの将来像も含めたスポーツ活動の拠点づくりに向けた協議を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ある ☒一部ある ☐ない 新総合体育館における機能・構造について、防災拠点を併せ持つことによる特定財源の確保等が検討できる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	☐ある ☒一部ある ☐ない 新総合体育館建設後、既存の青少年センター運営経費、温水プール管理経費、社会体育施設維持管理経費との統合が考えられる。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ある ☒検討の必要性がある ☐ない ☐既に負担がある 現状、青少年センターの一般利用については無料としているが、総合体育館の利用について、利用料の設定について検討する必要がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒現状のまま継続 ☐見直しのうえで継続 (☐拡充 ☐手段を見直す ☐効率化 ☐簡素化 ☐統合・振替) ☐終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐休止 ☐廃止 ☐完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	社会体育課(社会体育担当)			
事務事業名	シーサイドマラソン開催事業		事業番号	12686
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分 ☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-8 スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民及び全国から訪れるマラソン愛好家
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	最東端ねむろシーサイドマラソン実行委員会主催によりマラソン大会を開催し、根室市民や遠方のマラソン愛好家に参加することにより、参加者への充実感の提供や、最東端根室の知名度向上を図る。	
意 図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市民マラソン大会として1kmからハーフコースまで幅広い年齢層に参加いただき、また、北方領土啓発コーナーや物販コーナー等の啓発・味覚の提供などにより、走る楽しさの体感を得る。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	最東端ねむろシーサイドマラソン参加者数	-	940人	1,000人	1,192人	1,149人	688人	1,000人	1,200人
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R5予算		R5決算		R6予算	
				10,000		10,000		10,000	
内 訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			10,000		10,000		10,000	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)				0.40		0.40		0.40	
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)				2,982		2,982		2,982	
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,982		12,982		12,982	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				18		18			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☒ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	一部コースについて経路が複雑化していたため、第7回(R5)大会より簡素化したコースへ変更した。
今後の動向・市民ニーズなど	スタート会場、駐車場が狭隘であるため、今後、参加者が増加傾向にある場合は、会場・コース等の変更について検討しなければならない。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☐ 結びついている ☒ 一部結びついている ☐ 結びついていない
	前身の大会である「北方領土ノサップ岬マラソン」と比較し、短距離コースを設定する等、市民マラソン化を図り、特にファミリー層の参加者増加に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能
	実行委員会形式で主催しているが、市教育委員会が事務局として事業を行っている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない
	参加者の増加を図るため、より親しみやすい、参加しやすい大会運営が求められる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない
	マラソンイベントとして、必要最低限の経費で運営しているため、事業費の縮小は困難である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない
	本事業は、マラソン大会実行委員会への負担事業としているため、他の事業との統合が馴染まない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要がある ☐ ない ☒ 既に負担がある
	大会参加について、参加料の負担があり、最低限の経費で運営しているため、参加料の減額、無償化は困難である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月